

補助事業番号 22-1-010

補助事業名 平成22年度 自転車競技の振興補助事業

補助事業者名 財団法人 弥彦サイクリングパーク

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

競輪事業の活性化と自転車競技者層の拡大更なる自転車競技に対する地域社会の意識の向上と弥彦温泉への集客の増加を図るため自転車イベントを開催し、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

名 称 2010弥彦山ヒルクライム大会 ～弥彦山天空自転車競走～

実施日 平成22年9月20日(月・祝) 6:20～13:00

実施場所 新潟県弥彦山スカイライン

主 催 財団法人 弥彦サイクリングパーク

主 管 弥彦観光協会・2010弥彦山ヒルクライム大会実行委員会

参加者 一般男女537名・ジュニア(中学生以下)24名

ゲスト4名 タンデム2組4名 合計569名

成 果 2010弥彦山ヒルクライム大会は平成22年9月20日(月・祝)に開催し、目標指数である参加者数600名には少し届かず569名の参加者数であった。しかし、2009大会よりも総数で43名増え、中でもジュニア参加者数が11名増(前年比)となり、次世代の自転車競技者発掘育成の効果が見られた。ゲスト参加としてやひこ競輪クラブスピリッツの4名や身障者を含むタンデムも2組出走した。クラブスピリッツの4名はその後の閉会式前の競輪PR活動にも出演し競輪及び競輪補助事業の広報促進に繋がるものとなり、時折の荒天の中ではあったが盛大に大会を開催することができた。また、弥彦温泉街住民や近隣住民が大会スタッフとして数多く参加し、参加選手との交流や自転車競技への更なる認識を深めることができた。県外参加選手においても参加申込者数の全体の約3分の1にあたる176名を数え地域振興に繋がったものとなった。

大会スナップ



2. 予想される事業実施効果

競輪PR活動により参加選手全体や関係スタッフに競輪事業はもとより今後期待されている女子競輪の更なる周知ができ、大会への家族での参加者も増加傾向にあることから、大会を介してのジュニア競技者層の発掘育成が予想される。また、県外参加者の増加や、大会に伴う年間を通しての弥彦村に訪れる自転車競技者及び一般サイクリストも年々増加していることから、「自転車の村＝弥彦村」の更なる周知が予想され、弥彦温泉への集客にも効果が期待できる。

3. 本事業により作成した印刷物

大会ポスター (400枚) 大会チラシ (12,000枚) 大会プログラム (800部)

補助事業で作成した印刷物等

大会ポスター A2 400枚



大会チラシ A4 12000枚



大会プログラム A4 全10ページ 800部
表紙 裏表紙

サイクルスポーツ 2010年7月号広告



目次 1P 弥彦村長・弥彦観光協会会長挨拶
2P 大会概要、大会組織図、タイムテーブル・大会地図
3～5P 競技参加選手一覧 6～8P 協賛広告

大会スタッフ用ビブス
145 着



競技選手用ゼッケン
(胴・ヘルメット・手荷物)
590 セット



4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 財団法人 弥彦サイクリングパーク
(ザイダンホウジン ヤヒコサイクリングパーク)
住 所： 959-0323
新潟県西蒲原郡弥彦村大字弥彦2487番地1
代表者名： 理事長 大谷 良孝 (オオタニ ヨシタカ)
担当部署： 事務 (ジム)
担当者名： 弥彦村商工会事務局長 柏木 文男 (カシワギ フミオ)
電話番号： 0256-94-2272
F A X： 0256-94-4650
E-mail： yahiko13@dream.ocn.ne.jp
U R L： <http://www.e-yahiko.com/2010hillclimb.htm>